

その他の物品に就きては漸進的に撤廃する。

(2) 生産が増加し、消費に対し供給量が充分になってきたものに就きては統制を撤廃する。

(3) 自由価格が公定価格に近いものに就きては統制撤廃の準備をする。

(4) 自由価格が公定価格を下回っているものに就きては自動的に撤廃する。

(5) 事実上配給されないで自由取得に委ねられたものに就きては撤廃する。

国際貿易の障害の除去に就て

(二四・七・一九 関西経済同友会)

最近世界経済の注目すべき動向は戦後の火急緊切な需要が一応充足され、与えられたる購買力の限度において供給が需要を超過する傾向を示し初めたことである。わが国貿易の不振もその原因の一半として海外市場が漸くいわゆるセラース・マーケットよりバイヤース・マーケットに転じたことに思いを到らせば、その克服の容易ならざるを想像せざるを得まい。しかるに一方各国は挙って自国の輸出に狂奔し他国よりの輸入は能う限りこれを防遏せんとする体制を依然持続しつつある。いうまでもなく若し各国が売ることのみを望んで、買うことを拒むならば、どこのつまりは売ること自体も否定することとなりその赴く処は世界経済の平和的協調を破壊し、各国間の嫉視と不安が再び出現するであろう。換言すれば世界経済は自らの頸首を扼する如き封鎖的自給経済を採るか將又自由開放的な相互依存経済を択ぶかの岐路に立っている如くである。

そして第二次大戦後に国際間に樹立されたI・T・Oその他の通商協調機構はこの澎湃たる自国本位経済政策の潮流に災いされ、その効果が充分に發揮されない現状にあるのである。

平和国家としてのわが国の経済自立は貿易の発展、すなわち輸出を以ってわれわれの生存に必要な物資を獲得し得る態勢の確立によってのみ可能であり、而して世界経済が不況を防止せんとするならばそれは世界を以て一丸とする有無相通の経済を実現することによってのみ救い得ると信じられる。

米国においても既にトルウマン大統領の就任教書の示す如く後進国に対して資本並びに技術を供与し、繁栄を世界的規模において招来せんと企てられつつあるものと考ええる。関西経済同友会は政府に対し世界経済が茲に重大なる一転機に直面しつつあることを認識し、日本がより自由なる世界貿易のために率先して努力する決意を中外に示すことを要望するものである。

一、I・T・Oの精神にのっとり自由なる貿易のため、通商障害の除去を目的とするあらゆる国際的施策には欣然として参加する意志であることを世界に披瀝すべきである。

二、現在行われつつある各国間の両辺的貿易協定を更に一步を進め多辺的自由貿易の実現のためあらゆる努力を傾倒すべきである。

三、各国間に政治思想並びに貿易政策の相違があっても商取引とイデオロギーを確然区別し、可能な範囲において通商上の実際に即した方策が考慮されるべきである。

九原則、ドッジ・ラインの

本格的推進に就て

(二五・五・一三 第3回関西経済同友会大会決議 於神戸)